

平成29年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 株式会社 TRUCK - ONE
 コード番号 3047 URL <http://www.truck-one.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 雄也
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 福谷 良昭
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 平成29年9月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福

TEL 0833-44-1100

平成29年9月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	2,169	15.9	16	32.0	28	9.5	18	13.0
28年12月期第2四半期	1,871	5.8	24	485.9	30	359.1	21	

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 19百万円 (38.7%) 28年12月期第2四半期 13百万円 (297.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	7.74	
28年12月期第2四半期	8.79	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第2四半期	3,240	606	18.7	252.67
28年12月期	2,902	593	20.4	247.20

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 606百万円 28年12月期 593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		2.50		2.50	5.00
29年12月期		2.50			
29年12月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,098	7.7	50	27.8	44	6.9	33	3.1	13.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期2Q	2,552,000 株	28年12月期	2,552,000 株
期末自己株式数	29年12月期2Q	153,100 株	28年12月期	153,100 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期2Q	2,398,900 株	28年12月期2Q	2,426,500 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済環境は、輸出の増加などを受け生産が拡大基調にあり、設備投資も継続されるなか、企業収益の好調さや人手不足を背景とした雇用環境の改善もあり、個人消費の回復もみられる状況で推移しました。しかしながら、依然として北朝鮮及び中東情勢といった地政学リスクや米国及び欧州の政治動向など景況に影響する要因があり先行きは不透明な状況が続いております。このような状況の下、当社グループの主力事業である商用車関連事業は、高年式車両の販売が好調に推移し、売上高の増加に寄与しました。損益面につきましては横這いに推移しております。

運送関連事業につきましては、子会社である株式会社T.L.Gと丸進運油株式会社が主要な事業として行っており、当第2四半期において売上高及び損益面ともに堅調に推移しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績としては、売上高2,169,915千円（前年同期比15.9%増）、営業利益16,346千円（前年同期比32.0%減）、経常利益28,018千円（前年同期比9.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益18,558千円（前年同期比13.0%減）となりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

①商用車関連事業

事業用車両の販売量は増加し、商用車関連事業の売上高は1,769,942千円（前年同期比19.9%増）、雇用増に伴う人件費の増加により、セグメント利益は5,147千円（前年同期比42.5%減）となりました。

②運送関連事業

取引先からの運送貨物・石油製品輸送の受注が堅調に推移したことにより、運送関連事業の売上高は399,972千円（前年同期比1.2%増）、セグメント利益は11,254千円（前年同期比17.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は3,240,250千円となり、前連結会計年度末に比べ338,144千円の増加となりました。このうち流動資産は304,859千円増加して2,300,969千円となりました。主な要因は現金及び預金が141,126千円、商品及び製品が136,884千円増加したことによるものです。また固定資産は33,285千円増加して939,281千円となりました。主な要因は有形固定資産が13,743千円、無形固定資産が11,397千円増加したことによるものです。

負債合計は2,634,118千円となり、前連結会計年度末に比べ325,022千円の増加となりました。このうち流動負債は297,779千円増加して2,489,386千円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が106,194千円、短期借入金が150,000千円増加したことによるものです。また固定負債は27,242千円増加して144,731千円となりました。主な要因は長期借入金が12,174千円減少し、リース債務が40,855千円増加したことによるものです。

純資産合計は606,132千円となり、前連結会計年度末に比べ13,121千円の増加となりました。主な要因は利益剰余金が12,561千円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ141,126千円増加し、358,970千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は82,163千円（前年同期は23,692千円の資金増加）となりました。主な要因は、減価償却費51,398千円の計上、仕入債務106,194千円の増加による資金の増加及びたな卸資産120,037千円の増加による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は44,132千円(前年同期は73,128千円の資金減少)となりました。主な要因は、固定資産の取得による支出43,447千円による資金の減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は103,095千円(前年同期は12,101千円の資金減少)となりました。主な要因は、短期借入金150,000千円の増加による資金の増加と、長期借入金の返済による支出26,214千円による資金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の連結業績予想につきましては、平成29年2月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	249,867	390,994
受取手形及び売掛金	248,136	291,134
商品及び製品	1,453,647	1,590,531
原材料及び貯蔵品	3,163	4,790
繰延税金資産	3,792	10,308
その他	38,276	13,917
貸倒引当金	△773	△708
流動資産合計	1,996,110	2,300,969
固定資産		
有形固定資産		
貸貸用資産(純額)	85,213	54,953
土地	410,973	410,973
その他(純額)	254,056	298,060
有形固定資産合計	750,243	763,987
無形固定資産合計	4,837	16,234
投資その他の資産		
投資有価証券	94,204	102,172
長期前払費用	89	67
破産更生債権等	1,189	1,189
繰延税金資産	8,129	7,645
敷金及び保証金	22,641	22,589
その他	25,676	26,408
貸倒引当金	△1,014	△1,014
投資その他の資産合計	150,915	159,059
固定資産合計	905,996	939,281
資産合計	2,902,106	3,240,250
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	744,014	850,208
短期借入金	1,260,000	1,410,000
1年内返済予定の長期借入金	45,788	31,748
リース債務	20,837	29,240
未払金	92,762	86,310
未払法人税等	3,047	15,023
賞与引当金	999	15,552
その他	24,158	51,302
流動負債合計	2,191,607	2,489,386

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
固定負債		
長期借入金	13,567	1,393
リース債務	62,020	102,875
長期未払金	6,631	5,135
繰延税金負債	600	1,268
退職給付に係る負債	34,670	34,058
固定負債合計	117,488	144,731
負債合計	2,309,096	2,634,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	97,725	97,725
資本剰余金	44,955	44,955
利益剰余金	464,961	477,523
自己株式	△14,481	△14,481
株主資本合計	593,161	605,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△150	409
その他の包括利益累計額合計	△150	409
純資産合計	593,010	606,132
負債純資産合計	2,902,106	3,240,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,871,865	2,169,915
売上原価	1,619,780	1,914,491
売上総利益	252,085	255,423
販売費及び一般管理費	228,044	239,077
営業利益	24,040	16,346
営業外収益		
受取利息	41	2
受取配当金	479	483
受取保険金	6,255	1,726
保険解約返戻金	361	623
持分法による投資利益	1,834	7,110
その他	3,391	7,150
営業外収益合計	12,363	17,097
営業外費用		
支払利息	4,206	3,543
その他	1,246	1,882
営業外費用合計	5,452	5,425
経常利益	30,951	28,018
税金等調整前四半期純利益	30,951	28,018
法人税、住民税及び事業税	15,182	15,115
法人税等調整額	△5,569	△5,656
法人税等合計	9,612	9,459
四半期純利益	21,338	18,558
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,338	18,558

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	21,338	18,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,558	560
その他の包括利益合計	△7,558	560
四半期包括利益	13,780	19,119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,780	19,119
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	30,951	28,018
減価償却費	43,392	51,398
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,636	△64
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,377	14,553
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,467	△611
受取利息及び受取配当金	△520	△486
支払利息	4,206	3,543
持分法による投資損益 (△は益)	△1,834	△7,110
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,681	△7,401
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△205,766	△120,037
未収入金の増減額 (△は増加)	-	110
仕入債務の増減額 (△は減少)	191,838	106,194
未払金の増減額 (△は減少)	△6,710	△7,657
未払費用の増減額 (△は減少)	411	546
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△9,867	22,325
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△18,796	8,372
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	5,614	-
その他	△1,041	△3,178
小計	40,402	88,514
利息及び配当金の受取額	521	486
利息の支払額	△4,269	△3,698
法人税等の支払額	△12,962	△3,140
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,692	82,163
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△0
投資有価証券の取得による支出	△0	△4
固定資産の取得による支出	△72,129	△43,447
貸付金の回収による収入	300	-
その他の支出	△2,133	△1,974
その他の収入	834	1,294
投資活動によるキャッシュ・フロー	△73,128	△44,132
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△45,574	△26,214
割賦債務の返済による支出	△1,431	△1,462
リース債務の返済による支出	△9,088	△12,442
配当金の支払額	△6,008	△6,784
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,101	103,095
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△61,537	141,126
現金及び現金同等物の期首残高	379,057	217,843
現金及び現金同等物の四半期末残高	317,520	358,970

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,476,614	395,251	1,871,865	—	1,871,865
セグメント間の内部売上高 又は振替高	44,652	13,001	57,654	△57,654	—
計	1,521,266	408,253	1,929,519	△57,654	1,871,865
セグメント利益	8,950	13,555	22,505	1,534	24,040

(注) 1 セグメント利益の調整額1,534千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,769,942	399,972	2,169,915	—	2,169,915
セグメント間の内部売上高 又は振替高	73,638	19,699	93,337	△93,337	—
計	1,843,580	419,671	2,263,252	△93,337	2,169,915
セグメント利益	5,147	11,254	16,402	△56	16,346

(注) 1 セグメント利益の調整額56千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。